



令和6年度第1回東京都再犯防止推進協議会

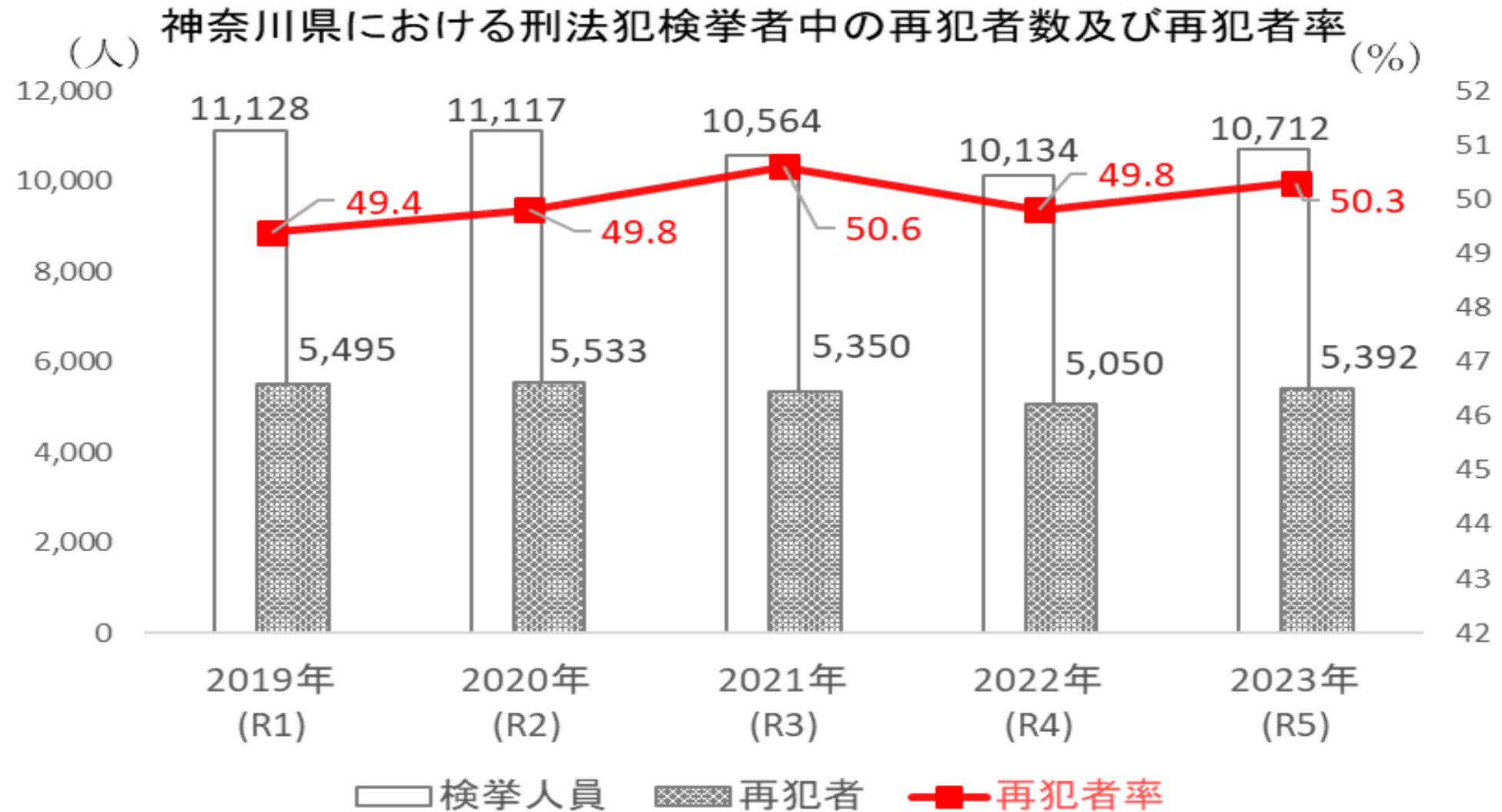
神奈川県における再犯防止の取組

令和7年1月29日（水）

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課

- 1 本県における再犯防止を取り巻く状況
- 2 神奈川県再犯防止推進計画〔第2期〕について
- 3 具体的な取組について
- 4 課題と今後の展望

1 本県における再犯防止を取り巻く状況



2－1 神奈川県再犯防止推進計画〔第2期〕について

○計画策定の状況

平成29年12月 第一次再犯防止推進計画 策定

平成31年3月 神奈川県再犯防止推進計画 策定

令和5年3月 第二次再犯防止推進計画 策定

令和6年3月 神奈川県再犯防止推進計画〔第2期〕 策定

○計画の基本目標

「罪を犯した人が立ち直り、地域社会の一員として、ともに生き、支え合う社会づくり」を促進する

○計画の期間

令和6年度から令和10年度までの5年間

2-2 神奈川県再犯防止推進計画【第2期】について

○第2期計画のポイント

- 1 市町村や関係機関等とのネットワークの構築
(市町村・国機関・民間協力者等の相互連携を進める)
- 2 立ち直ろうとしている者の意見の反映
(ヒアリングを行い、必要な支援を検討し計画に位置付け)
- 3 高齢者・障がい者等への支援体制の強化
(国関係機関と連携した支援体制の強化)
- 4 保護司等の民間協力者等の活動支援
(保護司や自助グループ等が活動しやすい環境づくり)
- 5 再犯防止に向けた理解促進
(罪を犯した者の立ち直りを支える地域社会づくりを目指す)

2－3 神奈川県再犯防止推進計画〔第2期〕について

○施策の展開

1 就労・住居の確保

就労と適切な帰住先の確保

2 保健医療・福祉サービスの利用の促進

高齢者又は障がい等により円滑な社会復帰が困難な者や薬物依存の問題を抱える者への支援

3 非行の防止等

非行の未然防止や非行を繰り返さないための環境整備

4 犯罪をした者等の特性及び個々の課題に応じた効果的な支援

性犯罪などの罪種に加えて、一人ひとりの特性に応じた効果的な支援の実施

5 民間協力者の活動の促進等

保護司など民間協力者の人材確保支援や県内の啓発活動に対する支援の実施

6 市町村への支援とネットワークの構築 →第2期計画より新設

再犯防止の取組に対する市町村の理解促進や市町村と民間団体、国機関との域内のネットワーク構築

3－1 具体的な取組について

○高齢者又は障がいのある者への支援

【神奈川県地域生活定着支援センターによる取組】

- 平成22年12月 1 日に「神奈川県地域生活定着支援センター」を開設
- 受入施設の調整、社会福祉施設等への助言、巡回訪問による帰住施設の開拓等により、矯正施設退所予定者等の円滑な地域移行を図る

3－2 具体的な取組について

○個々の課題に応じた支援

【性犯罪の再犯防止に関する研修】

実施日：令和6年11月14日

講師：横浜保護観察所、西川口榎本クリニック

対象：市町村職員（再犯防止施策担当者及び相談担当者）、
県精神保健福祉センター職員

内容：性犯罪の再犯防止に係る国及び医療機関の取組について
（性犯罪のメカニズム、各機関における性犯罪プログラム）

3－3 具体的な取組について

○民間協力者の活動促進

【神奈川県優良保護司表彰】

長年にわたり犯罪や非行のない明るい地域社会の実現に貢献し、その功績が顕著な保護司を表彰

【保護司適任者確保に係る取組に対する支援】

退職する県職員への保護司勧誘リーフレットの配付や市町村担当者が参加する会議等で説明

3－4 具体的な取組について

【神奈川県再犯防止推進会議】

- 計画に掲げた事業の評価を行い、計画の効果的・効率的な推進を図るとともに、国及び県、民間協力者等が連携し、再犯防止の推進を図る
- 有識者、国機関、民間協力者の16名で構成
- 国関係機関、県事業所管課、市町村担当職員がオブザーバー参加

（参考）構成員の所属機関

弁護士会、保護観察所、刑務所、少年鑑別所、少年院、地方検察庁、労働局、保護司会連合会、更生保護女性連盟、BBS連盟、更生保護事業連盟、更生保護協会、就労支援事業者機構、地域生活定着支援センター、社会福祉協議会

3-5 具体的な取組について

○広報・啓発活動の推進

【県庁本庁舎イエローライトアップ】

強調月間にあわせて、初めての県庁本庁舎ライトアップを実施
(実施期間：令和6年7月1日～7月7日)



【県庁舎公開におけるパネル展示】

ゴールデンウィークに行われた県庁舎公開時に、本庁舎大会議場において、
保護司活動を紹介するパネル展示及びリーフレットを配架
(実施日：令和6年5月3日)



3－6 具体的な取組について

○市町村への支援とネットワークの構築

【再犯防止の取組に係る意見交換会】

市町村担当者を対象に計画策定自治体の好事例の共有や国関係機関からの助言を行うことで、未策定自治体の計画策定を促す

【再犯の防止等の推進に関する市町村担当者研修会】

市町村職員を対象に再犯防止の取組に関する理解促進を目的とした研修会を開催

(参考) 過去の研修内容

令和5年度

テーマ：依存症支援

実施日：令和5年11月16日

講師：川崎ダルク、横浜地方検察庁、
横浜保護観察所、県がん・疾病対策課

令和6年度

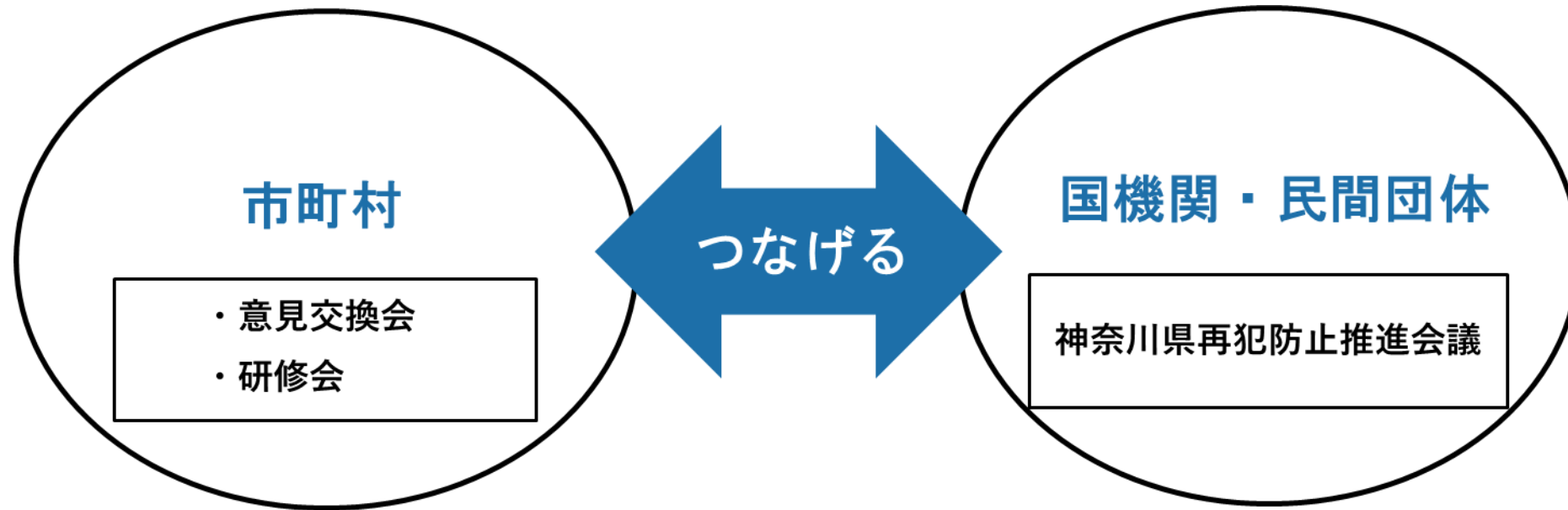
テーマ：性犯罪の再犯防止・保護司の安全確保

実施日：令和6年11月14日

講師：西川口榎本クリニック、横浜保護観察所

4-1 課題と今後の展望

①域内のネットワーク構築



- (例) ・ 神奈川県再犯防止推進会議に市町村がオブザーバーとして参加
・ 国機関や民間団体が研修会講師となる

従来別々の会議体であった「市町村」と「国機関・民間団体」をつなげていくことで、地域社会における支援連携体制を更に強化する。

4－2 課題と今後の展望

②必要な支援へつなげることができる体制の整備

立ち直ろうとしている者へのヒアリングでは、

「罪を犯した者が立ち直りを決意した際に、本人の必要とする支援につながらない」という意見があった。



研修会等の機会を捉えて、市町村の相談窓口等に対して県・国機関・民間団体の支援機関等の情報をしっかりと伝えることで、支援につなげられる体制を整備していく。

ご清聴ありがとうございました

神奈川県地域福祉課

神奈川県再犯防止推進計画



神奈川県再犯防止推進会議



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ